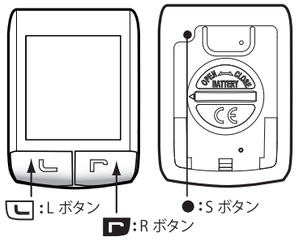
PRO POWERS YOUR PERFORMANCE

CYCLE COMPUTER

scio / scio alti

ANT+



図内のアイコンは以下の示しています。

- : Lボタンを一度押す
- : Rボタンを一度押す
- S : Sボタンを一度押す
- $_2$: Lボタンを約2秒間長押しする

LとRとSを同時に3秒間以上押すことで設定の初期化を行います。

(1) 本体設定

L2 :次の設定へ
S :本体設定を終了する
L :機能モードの表示変更
R :数値の変更
R2 :数値の自動変更 (ボタンを押している間)

(2) 通常モード

R :表示項目の変更
R2 :バックライト機能のON/OFF
L :機能の変更
L2 :データリセット
(高度モード以外で) L2+R2: ペアリング済センサーの再検索
(高度モードで)L2+R2 :高度調整へ
S :本体設定 (1-1) へ

(3) 高度調整モード

L :セット項目の変更
R :高度値の変更
L+R :高度設定を終了
L2+R2 :高度値を0にする

※本製品の画面表示は英語で統一されております。 ※本製品は ANT+ 対応です。ANT+を採用したセンサーであれば他社製品でも接続が可能です。

図 1、本体設定

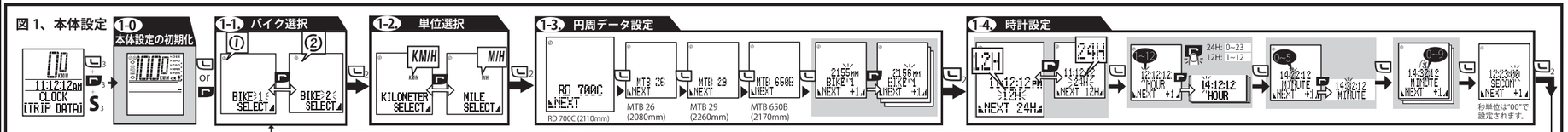


図 2、操作ボタンと通常動作について

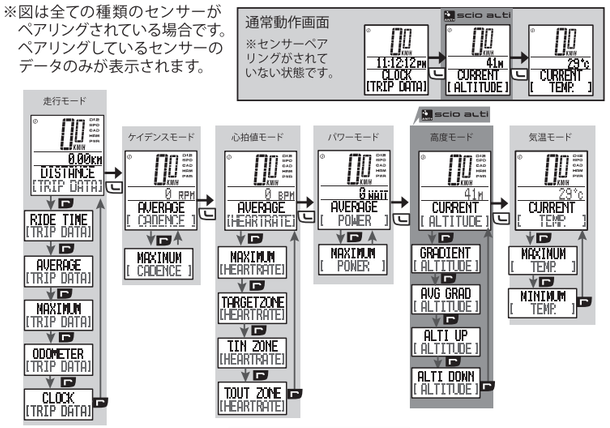


図 3、一般センサーとのペアリング

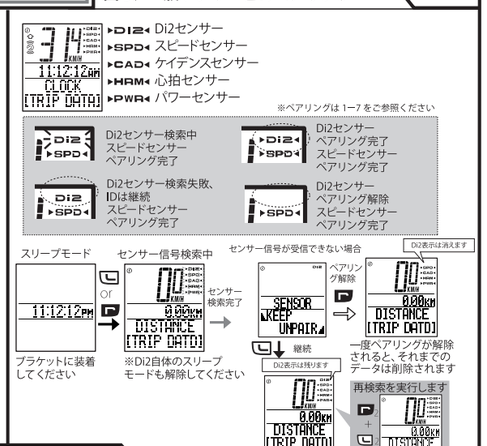


図 4、走行データのリセット

図 5、バックライト機能

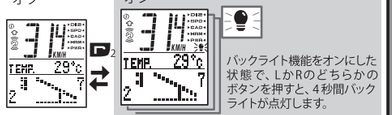


図 6、高度補正 ※ALTI 対応機種のみの機能です

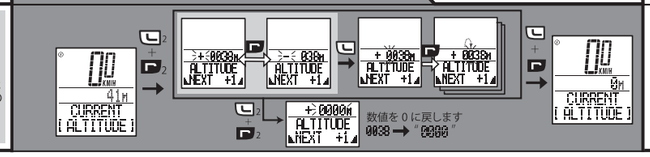


図 7、電源オン/オフ

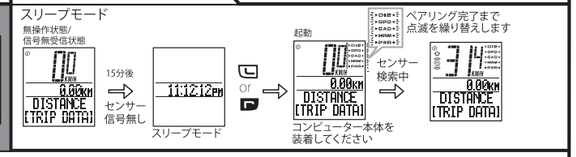
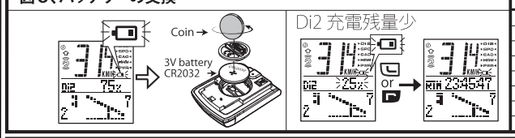


図 8、バッテリーの交換



機能と詳細一覧

機能	詳細	機能	詳細	機能	詳細	機能	詳細	機能	詳細	機能	詳細
速度	0-199.9Km/h 0-120.0m/h	平均心拍値	30-240BPM	ケイデンス	0-199rpm	気温	-10~60℃ 14~140°F	下降高度	0-99999m,0-99999fit	PROマーク	データ受信中
距離	0-999.99Km 0-999.99mile	最高心拍値	30-240BPM	平均ケイデンス	0-199rpm	最低気温	-10~60℃ 14~140°F	Di2	2×10、2×11		
最高速度	0-199.9Km/h 0-120.0m/h	目標心拍値	1set	最高ケイデンス	0-199rpm	最高気温	-10~60℃ 14~140°F	バックライト	4秒間点灯		
平均速度	0-199.9Km/h 0-120.0m/h	目標心拍値 上限値	35-240BPM	時刻	1:00-12:59,0:00-23:59	高度	-500m~6000m -1640ft~-19680ft	充電残量少	本体:2.4V未満,Di2:25%未満		
累計走行距離	0-999999Km 0-999999mile	目標心拍値 下限値	30-235BPM	時刻	1:00-12:59,0:00-23:59	傾斜	±0-99%	スピード増減	平均速度に対しての変化		
乗車時間	00H00M:00S-99H59M:59S	時間 (目標心拍値内)	00H00M:00S-99H59M:59S	平均パワー	0-3999watt	平均傾斜	0-99%	ハートレート増減	目標HRに対しての変化		
心拍値	30-240BPM	時間 (目標心拍値外)	00H00M:00S-99H59M:59S	最大パワー	0-3999watt	上昇高度	0-99999m,0-99999fit	パワー増減	平均パワーに対しての変化		

図 1、本体設定

1-0. 本体設定の初期化

※データを保持したまま設定をしたい場合は初期設定は不要です。Sボタンを押して本体設定を行ってください。

① R+LボタンとSボタンを同時に 3 秒間以上押しつづけてください。
コンピュータが起動し、すべてのデータがクリアされます。
② 本体が起動された後、画面が自動的に点滅します。
③ R、Lボタン、あるいはSボタンのいづれかを押し、設定するバイクを表示させます。

1-1. バイク選択

自転車を2つまで登録できます。Rボタンを押して「バイク1」または「バイク2」を選択し、Lボタンを2秒間押して、表示単位を設定してください。

1-2. 単位選択

Rボタンを押して速度単位 (Km/H または M/H) を選択し、
Lボタンを2秒間押して設定を保存してください。

1-3. 円周データ設定

① Lボタンを押して、デフォルトで設定されている円周値4セット (RD700C、MTB 26、MTB 29、MTB 650Bまたは2155を表示して選択することができます2155に関しては値の変更が可能です。
※円周値2155mmの値を「バイク1」用に2155、「バイク2」用に2055というように、任意に設定することができます。値変更は、Lボタンで桁の変更を行い、Rボタンを押して1mmづつ変更することができます。車輪円周の求め方は下記及び図a,bを参照ください。

車輪円周の設定方法

以下のいづれかの方法で車輪円周を求められます。
・ 正確な測定 (図 a)
バルブステムが地面接地ポイントに来るまで車輪を回し、地面にこの最初のポイントをマークします。自転車に乗り、バルブステムが一回転し接地ポイントに戻るまで補助者に自分を押してもらいます。地面に第2のポイントをマークします。それぞれのマーク間の距離を計測します。車輪円周にこの値を入力します。
・ 早見表(図 b)から円周値を得ます。

1-4. 時計設定

① Rボタンを押して、12H表示または24H表示を選択してください。
Lボタンを押して次の設定モードに変更します。
② Lボタンを押して、HOUR (時) 、MINUTE (分) 、SECOND (秒) の設定を行ってください。
③ Lボタンを2秒間押して、設定を保存してください。

1-5. ODO(累計走行距離)データの設定

ODOの以前のデータを再度入力することができます。
※新規のユーザーはこのデータを設定する必要はありません。
① Lボタンで桁を変更し、数値を入力します。
② Lボタンを2秒間押して、設定を保存してください。

1-6. 目標心拍ゾーン設定

① Rボタンを押して、目標心拍ゾーンのオン/オフを切り替えます。
② 目標心拍ゾーンをオンにした状態でLボタンを押すと、目標心拍値の設定に移行します。
③ Lボタンを押して、目標設定範囲内の上限値 (UP LIMIT) /下限値(LOW LIMIT)を選択します。
Rボタンを押して1BPMずつ上限/下限値を調整できます。
④ Lボタンを一度押すと①に戻ります。Lボタンを約2秒間押すと、目標心拍ゾーン設定を終了します。
※設定できる心拍値は30BPM～240BPMです。ただし、上限値は下限値より、常に5BPM以上高く設定されます。

1-7. ANT+センサーとのペアリング手順

※ペアリングしているセンサーのデータのみ表示されます。
※センサーの種類については図3を参照ください
① Lボタンを押してペアリングするセンサー (Di2/スピード/ケイデンス/心拍数/パワー) を選択します。
② Rボタンを押して、①で選択したセンサーに対応するペアリングを行います。
ペアリングには 数十秒かかることがあります。
③ アイコンが現れ、ペアリングが完了します。
※待受け時間内に完了しない場合、エラー表示がされます。再度ペアリングを行ってください。
※センサーペアリングに問題がある場合、バッテリーの残量不足が原因の場合があります。本体またはトランスミッタの電池残量を確認してください。
④ Di2 センサーペアリングの手順
1) Di2のバッテリーを取り外します。
2)Di2 バッテリーを再度取り付けします。
3) Rボタンを押して、ペアリングを開始してください。
⑤ Sボタンを押して設定を完了してください。

1-8. パワーメーター補正

① 電源センサーやオフセット機能が利用できなければ、補正機能は表示されません。
② 補正が終了したら、Sボタンを押して終了します。

図 2、操作ボタンと通常動作について

① 1つの機能の画面から別の機能の画面へ移動させる場合は、Lボタンを押してください。
② 各機能モード内で表示を変更する場合はRボタンを押します。
③ ペアリングが完了しているセンサーのデータのみを画面に表示します。
図 2は、スピードセンサー、ケイデンスセンサー、心拍センサー、パワーメーターセンサーがペアリングされている場合です。
※バイク1/バイク2の切り替え
Sボタンを押してバイクの切り替え画面に移行します。Rボタンを押すことでバイク1/バイク2の 切り替えを行い、Sボタンを押して設定を終了します。

図 3、一般的センサーペアリング

※心拍センサー、ケイデンスセンサー、パワーメーターセンサーは ANT+対応のものを別途お求めいただく必要があります。
※DI2ワイヤレスユニット (SM-EWW01) は別途お求めいただく必要があります。
センサーの状態については図 3をご参照ください。

図 4、走行データのリセット

LCD桁がブランクになるまでボタンを2秒間押します。
データを保存値からゼロにリセットします。
※ODO、CLKはリセットできません。

図 5、バックライト

① バックライト機能のスイッチのオン/オフには、Rボタンを2秒間押してください。
② バックライト機能をオンにした状態で、LまたはRボタンを押すと約4 秒間バックライトが点灯します。

図 6、高度補正

① 高度補正をするには、LとRボタンの両方を2 秒間押します。
② 数値を設定するにはRボタンを押して、数値設定をする桁と高度 の +、ー を変更するには Lボタンを押します。
※注意：補正は補正モードにしたうえで、速度信号がない状態で行ってください。
③ LとRボタンの両方を2秒間押すと、現在の高度値をゼロにすることができます。
④ 高度設定を終了するにはLとRボタンの両方を同時に押します。

図 7、電源オン/オフ

自動開始/停止
コンピュータが乗車と同時に自動的にデータを計測し始め、乗車が停止するとデータの計算を止めます。点滅する記号は、コンピュータが開始ステータスにあることを示しています。
※電源ほどのボタンでを押しても自動的にオンになります。
※スピード信号等の受信、ボタン操作がない場合、15秒後にスリープモードになります。
※コンピュータがセンサーに接続していることを確認するには、センサーまたはDi2システムを起動してください。

図 8、バッテリーの交換

※電池交換の際は設定の初期化は不要です。データは継続されます。

① 低バッテリー表示が点滅しているときは、バッテリーメニューから Di2バッテリー状態を確認します。Di2 バッテリー残量が25%以上の場合は、コンピュータのバッテリー交換を。Di2 バッテリーが25%以下なら、Di2バッテリーを再充電してください。
② CR2032電池のプラス (+) 極をバッテリーキャップに面するようにして本体に入れてください。
※スピードセンサーの電池交換も同様の手順で行っていただけます。
③ L、R、Sボタンを3秒間押して本体を起動してください。

<トラブルシューティング>

症状	チェック項目	対応
画面表示がされない	1. 本体の電池残量が少なくなっていませんか？	1. 電池を交換してください。
	2. 電池は正しく設置されていますか？	2. バッテリーのプラス極がバッテリーキャップに必ず面するように設置してください。
ペアリングアイコンが非表示	1. ディスプレイにペアのセンサー記号がでていませんか？	1. センサーをペアリングするための設定をしてください。
	2. センサーにはANT+を使用していますか？	2. ANT+記号センサーを備えた選択をしてください
ペアのセンサーシンボルが表示されない、または間違った表示がされる	1. ペアのセンサー記号が表示されませんか？	1. センサーを再ペアリングするための設定モードにしてください。表示の修正は、LとRボタンを2秒間押して行ってください。コンピューターは自動的にペアリングしているセンサーを再スキャンします。
	2. 磁石およびトランスミッタは正しい位置にありますか？両方の部品間のギャップは正確ですか？	2. 磁石とセンサーのギャップを調整をしてください。
	3. 車輪円周設定は正しいですか？	3.「1-3.バイク1/バイク2の円周データ設定」を参照して、正確な値を入力してください。
	4. 本体とセンサーの間の検出距離は長すぎませんか？	4. 本体とセンサーの間の距離、およびセンサー角度を調節してください。
	5. センサー用のバッテリーが、消耗した状態になっていませんか？	5. バッテリーを新しいものと交換してください。
高度が表示されない、あるいは間違って表示される	1. 乗車前に高度を調整しましたか？	1.乗車ごとに「ボタン操作の説明」を参照して、高度を調整してください。
	2.本体の底部にある空気圧を計測する穴はきれいになっていますか？	2. 空気圧を計測する穴は常にきれいにしておいてください。損傷を防ぐため、穴には何も入れないでください。
画面が暗い	本体が使用されていない時に、直射日光に長時間放置しませんでしたか？	「データ設定モード」を参照し、コンピュータを再起動してください。本体が正常な状態に戻るまで日陰に置いてください。
表示が遅い	温度が0℃(32F)以下ではありませんか？	気温が上がれば、通常状態に戻ります。

図 .a ホイールの周長

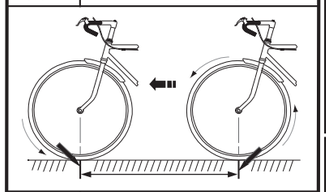


図 .b 一般的なタイヤ周長

周長	ホイールサイズ
18 Inch	1436 mm
20 Inch	1596
22 Inch	1759
ATB 24x1.75	1888
24 Inch	1916
24x 1 3/8	1942
ATB 26x1.4	1995
ATB 26x1.5	2030
ATB 26x1.75	2045
26Inch (650A)	2073
ATB 26x2.0(650B)	2099
700x38C	2174
27.5 Inch	2193
28 Inch(700B)	2234
28.6 Inch	2281
700C Tubular	2117
700x20C	2092
700x23C	2112
700x25C	2124
700x28C	2136
27 Inch(700 x32)	2155
700x35C	2164

警 告

- ペースメーカーや身体に埋め込み式の電子機器を使用している場合は、本機を使用する前に、主治医にご相談下さい。
- 子供または乳幼児の手の届かない場所に保管してください。電池は小さいため乳幼児が誤って飲み込む可能性があります。万一飲み込んだ場合は直ちに医師にご相談ください。
- 乗車中はコンピューターに気をとられず注意して走行してください。転倒等の事故の危険性があります。

注 意

- コンピュータは使用前に必ず起動させてください。起動されていないと、コンピュータがエラーを起こす可能性があります。
- コンピュータ本体を炎天下で長時間放置したままにしないでください。
- 本体あるいはその付属品は絶対に分解しないでください。
- センサー、磁石、および本体のポジションおよびギャップを定期的にチェックしてください。
- 本体あるいはその付属品が汚れた場合、それらを清掃するためにシンナー、アルコール、あるいはベンジンは使用しないでください。
- コンピュータが低バッテリー状態になりましたら、できるだけ早く新しいバッテリーと交換をしてください。
バッテリー交換が遅れると高度機能がオフにされ、データが失われる可能性があります。
- 以下のような場所では電波が干渉を受け、正しい計測が出来ない可能性があります。
※テレビ、パソコン、ラジオの近くや自動車、鉄道車両内
※踏切や線路沿い、テレビの送信所、レーダー基地等
※他のコードレス機器や一部のライトと併用してご利用の場合

※仕様一覧

適切なフォークサイズ: 12mm から 50mm& (0.5" ～ 2.0"&)
無線距離センサー: 発信機と本体の間で70cm。
車輪円周設定: 1mm - 3999mm (1mm 単位)
作動温度: 0˚ C～50˚ C (32˚ F～122˚ F)
保管温度: - 10˚ C～60˚ C (14˚ F～140˚ F)
本体バッテリー電源: 3Vバッテリー x 1 (CR2032)、バッテリー作動寿命は約5ヶ月です。(1日当たり平均1.5時間使用時)
発信機バッテリー電源: 3Vバッテリー x 1 (CR2032)。
寸法と重量 本体: 41.78 x57.1x 41.78mm/ 30.10g
トランスミッタ: 35.8 mm x 34.8mm x14mm/ 13.9g
※仕様書と設計は予告なく変更されることがあります。